

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	県統計調査事業			会計	款	項	目	大	小
				01	02	05	03	01	01
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行財政運営（行政の充実）		主管課	企画政策課				
施策	6-2	健全で効率的な行財政運営		主管課長	浅水 透				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	千葉県が行う統計調査	意図	正確かつ円滑に実施されるようにする。
事業内容	毎年4月1日を基準日として、住民基本台帳上の年齢別、字別、男女別に調査する。			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>昭和60年から『千葉県年齢別・町丁字別人口調査』（毎年4月1日を基準として、各市町村の住民基本台帳に基づく人口を調査するもの）が千葉県内各市町村を対象に実施。</li> <li>平成24年に住民基本台帳法の一部が改正により、一定要件を満たす外国人も住民基本台帳に記録され、調査の対象に含まれることとなった。</li> </ul>			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	住民基本台帳人口（毎年度4月1日）	177,597	182,126	187,252	人	↑↑↑	
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
指標で表すことができない定性的な成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>適正な人口統計結果の策定及び県への提出</li> </ul>				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）			
事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度	・毎年実施され、4月1日現在における住民基本台帳上の人口、世帯数等を調査する。 ・調査は全国統一で実施するため、独自の工夫等の余地はない。				
事務事業の総コスト(a=b+c)	1,396,771	1,371,200	1,347,200					
事業費(b)(円)	23,771	28,800	28,800					
うち一般財源								
職員給与費(c)(円)	1,373,000	1,342,400	1,318,400					
人役・職員(人)	0.20	0.20	0.20					
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)	(建設又は取得年度のみ記入)							
想定耐用年数(年)	(建設又は取得年度のみ記入)							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	・なし。	③取組における課題(Check)	・なし。
②H30に実施した取組(Do)	・例年と同様に実施した。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	・なし。